

2017年度 クラブ競技会案内

1. 競技概要、参加資格

- ・ 競技は、毎回18ホールのストロークプレーでラウンドし、各回ともネット競技（ハンディ戦）とグロス競技で順位を争い、競技ポイントを獲得する。（表3参照）
- ・ 更に、ネット、グロス競技別に年間総合ポイントを競う。これは参加した競技で獲得した競技ポイントのうち、各個人の上位10回分までの合計ポイントを競う競技である。
- ・ 参加資格は会員（名誉会員、正会員、年間会員など全ての会員）とするが、オープン参加枠として、会員以外（入会前および体験希望者）の参加も認める。
- ・ 年間会員の内、曜日が指定されている会員が、指定以外の曜日に開催する競技会へ参加することも認める。（但し、別途グリーンフィーが発生）
- ・ ネット競技に参加する場合は、事前に水海道GCのクラブハンディキャップ(以下CHCという)取得を条件とする。（詳細は項目6参照）なお、グロス競技は、CHC未取得者も参加でき、入賞資格を持つが、一般のオープン参加者は、入賞してもポイント獲得が出来ない。

2. 日程及びエントリー

- ・ 本年度の競技期間は2017年3月1日から2018年2月28日までの1年間とし、競技会は月に5回(火曜、水曜、木曜、金曜、及び休日に各1回の予定)、年間約60回開催する。
- ・ 競技日程は別表に定める。（各年度とも前年の12月に発表予定）なお、競技は男女合同で行い、ハンディ別などのクラス分けも行なわない。
- ・ 会員は開催日すべてに参加する権利を持ち、参加回数に制限はない。
- ・ 参加申込みは開催の4日前に締め切り、3日前に組合せ及び使用グリーンをホームページ（以下HPという）の会員専用サイトに公表する。（公表日が定休日の場合は4日前）また、次回以降の競技会のエントリー状況も同サイトに公表する。
- ・ 競技の成立はネット競技、グロス競技共に6名からとする。（6名未満の場合は競技不成立）

3. ルール、使用ティー

- ・ ルールは公式ルール及びローカルルールを適用する。なお、競技委員はキャディマスター室員が代行し、競技中の疑義についてはキャディマスター室に問合せる。
- ・ 悪天候により、フェアな競技進行が不可能と競技委員が判断した場合は、その段階で競技を中断し、状況が回復しなければ最終的に中止とし競技不成立とする。
但し 競技者全員がハーフを終了していればハーフでの競技成立とする。
- ・ 乗用カートの利用は熱中症が心配される7、8月は可（無料）とするが、それ以外の期間は原則として利用できない。なお、満70歳以上の場合はその限りでないがカート使用料は自己負担とする。
- ・ 競技で使用するティーは月毎に指定しく表1>、競技スケジュールと同時に発表する。

<表1> 指定ティー(予定) C;チャンピオンティー(以下Cティーという)、B;バックティー(以下Bティーという)、R;レギュラーティー(以下Rティーという)、L;レディースティー(以下Lティーという)

開催月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
指定ティー	R	B	C	R	B	C	R	B	C	R	B	C

- ・ グロス競技、ハンディ戦(ネット競技)共に指定ティからのプレーに限定されるが、以下に該当する場合は、指定ティー以外のティーを選択することが出来る。

【グロス競技】

- 1 満70歳以上の男性は指定ティーより1つ前のティーを選択でき、そのスコアで順位を決する。
ただし、Rティーまでとする
- 2 女性は指定ティに関わらず、Lティーを選択できる

【ネット競技(ハンディ)】

- 1 ネット競技は誰でも指定ティー以外のティーを選択できるが、70歳未満の男性はグロス戦の参加資格を失う。
- 2 指定ティー以外からプレーした場合、使用ティー別係数(下表、参照)で割戻し、ネットスコアの調整

を行う。なお、調整係数はコースレートより算出。(末尾、参照)

<表2> 指定以外のティーを使用した場合の調整係数(ネットスコア算出用、グロス戦は調整なし)

指定ティー 使用ティー		Cティー指定日		Bティー指定日		Rティー指定日	
		Aグリーン	Bグリーン	Aグリーン	Bグリーン	Aグリーン	Bグリーン
Cティー使用	男性	1.000	1.000	—	—	—	—
	女性	1.074	1.074	—	—	—	—
Bティー使用	男性	0.984	0.982	1.000	1.000	—	—
	女性	1.055	1.053	1.072	1.072	—	—
Rティー使用	男性	0.956	0.957	0.972	0.975	1.000	1.000
	女性	1.026	1.024	1.043	1.042	1.073	1.07
Lティー使用(*1)	女性	0.963	0.960	0.979	0.977	1.007	1.003

(*1) 女性限定

指定ティー以外でプレーした場合のネットスコア = (提出スコア ÷ 調整係数) - CHC

- 指定ティー以外を使用する場合は、申し込時に宣言し、ゲーム途中の変更はできない。

4. 競技ポイント及び表彰

- 競技会の成績は翌日のHP会員専用サイトで発表する。また、同時に獲得競技ポイント、年間総合ポイントとランキングも発表する。
- 競技開催日に表彰式を行わないため、競技参加者はスコア提出後自由解散とする。

<競技ポイントについて>

- 各回の競技成績により競技会ポイントを贈呈し、会員個人のポイントに加算する。(正会員は利用ポイントに合算)
- 同グロス、同ネットの場合は全て18番ホールからのカウントバックにて順位を決する。
- 獲得できる競技ポイントは参加人数によって増減する。(表3参照) なお、グロス競技ではオープン参加者も含め6名以上で成立し、順位が付けられるが、一般のオープン参加者にはポイント取得の資格が無いため、その空位のポイントは無効とする。

<表3> 競技ポイント (ネット競技、グロス競技共通)

参加者数	1位	2位	3位	4位	5位	6位～
1~2名	300 n	100				
3~4名	250 n	120 n	50 n	100		
5~8名	200 n	100 n	70 n	50 n	20 n	100
9~16名	2000	1000	700	500	400	100
17~32名	2500	1250	880	600	500	100
33名～	3000	1500	1050	750	600	100

(凡例) nは競技者数(グロス競技の場合、オープン参加者含む)

- 競技ポイントは1ポイント1円換算で、1000ポイント以上からゴルフ場の支払いに充当できる。なお、ポイントの有効期限は、獲得日より翌年末までとする。

<年間総合ポイント順位について>

- 年間総合ポイント順位とは、各個人が競技期間内に獲得した競技会ポイントのうち、ネット競技、グロス競技別にポイントの高い上位10回分を合計し、最終日までの順位を競う。(同点の場合は11番目の成績、以下同じ)
- ネット競技の優勝者にはトーナメントチャンピオンシップ、グロス競技の優勝者にはクラブチャンピオンシップの優勝者として、ハウス内に掲示し栄誉を称えるとともに、玄関前のチャンピオン専用駐車場を1年間利用する権利を贈呈する。
- なお、ネット競技とグロス競技の年間優勝者が同一者の場合、グロス競技の優勝のみ有効とし、ネット競技の優勝者は2位の競技者が繰り上がるものとする。
- また、上位5位までの入賞者には、ネット競技(トーナメントチャンピオンシップ)、グロス競技(クラブチャンピオンシップ)入賞のタグを贈呈する。

5. 参加費用、プレー料金

- ・ 競技会の参加費用は、エントリー料金は必要なく、通常のプレーフィーのみとなるが、競技会では3名1組の組み合わせを基準とするから、キャディフィーは原則として3バッグ料金となる。なお、参加人数により、4名1組の場合は4バッグ料金となるが、3名未満の場合も参加者の負担は最大3バッグ料金までとする。
例) 3名；3、4名；4、5名；3+2、6名；3+3、7名；3+4、8名；4+4、9名；3+3+3、10名；3+3+4、11名；3+4+4、12名；3+3+3+3、以下同じ
※競技会において、途中リタイアした場合も1ラウンド分のキャディフィーを支払うものとする。
- ・ 以下の場合は、別途グリーンフィーが発生する。(平日会員が週末の競技会に参加した場合、週末会員が平日の競技に参加した場合、及びオープン参加の非会員の場合)

6. クラブハンディキャップ(CHC)について

- ・ CHCは当クラブでプレーしたスコアカード10枚の提出で取得できる。
- ・ 提出カードは、入会前にオープン参加した競技会や入会後の全てのプレーなど問わないが、使用ティーの種別、同伴競技者のアテスト等が明記されていない場合は無効とする。
- ・ CHCの見直しは、毎月実施し、前月提出されたスコア(競技会および一般のプレー)を新たに加え最新の10枚で査定し、HP会員専用サイトで発表する。
- ・ スコア提出のなかった場合、原則としてCHCの変動はないが、2年以内のスコアが10枚未満となった場合、CHCが消滅することがある。
- ・ CHCの査定方法はJGAに準じ水海道ゴルフクラブで行う。(下記：参考1及び表4参照)

(参考1)ハンディキャップ(以下HDCPという)の査定方法…JGAの査定方法に準じる

- ①2年以内にプレーされた最新のスコア10枚中のベストデファレンシャルカード((ストロークコントロール後のスコア)-(JGAコースレーティング))5枚の平均値を算出。
- ②その数値に0.96を乗じ、小数点以下2桁を四捨五入し、小数点以下1桁の数値をHDCPとする。
- ③HDCPの上限は50.0とする。
- ④初めて取得する場合は、HDCP50としてストロークコントロールして得られたHDCPを仮のHDCPとし①②の作業を再度繰り返し算出する。
- ⑤ストロークコントロールの方法は下記とする。

現在のHDCP	ストロークコントロールの方法
～0.4	全てのホールで1オーバーパーを上限として算入(ダボ以上はボギーとする)
0.5～18.4	本人のHDCPを四捨五入した数まで2オーバーパーとして算入(残りはボギーとする)
18.5～36.4	本人のHDCPを四捨五入した数から18を引いた数まで3オーバーパーを限度として算入(残りのトリプルはダブルボギーに切り下げ)
36.5～50.0	本人のHDCPを四捨五入した数から36を引いた数まで4オーバーパーを限度として算入(残りの4オーバーはトリプルボギーに切り下げ)

<表4>ティー改造後のコースレート(JGAに準じたMGCによる算定値)

コースレート	A グリーン			B グリーン		
	距離	コースレート(係数)*		距離	コースレート(係数)*	
		男性	女性		男性	女性
C ティー	7,047y	73.3(1.017)	78.7(1.092)	6,791y	72.1(1.018)	77.4(1.093)
B ティー	6,781y	72.1(1.000)	77.3(1.072)	6,519y	70.8(1.000)	75.9(1.072)
R ティー	6,384y	70.1(0.972)	75.2(1.043)	6,120y	69.0(0.975)	73.8(1.042)
L ティー	5,504y	—	70.6(0.979)	5,246y	—	69.2(0.977)

*)係数;各ティーのコースレートの内、男性のBティーを1.000とした数値(難易度に正比例)

以上